

### 3. 2024年度トピックス

今年の例会は、久々に纏まって新規企業様に参加頂き、そして、2回の企業見学会や、コロナ明けの初めてのイベント開催となり、盛況な年となりました。

#### 【2月】

新規会員企業様の御協力で、初めての会場(神奈川県労働文化センター)での開催となりました。発表の方も、2社の新規会員企業様の発表となり、フレッシュな感じで今期の活動がスタートしました。

「メカニック社の時代に合わせた技術者育成の取り組みについて」

・設計革新セミナー 第535回（2024年2月度）例会

発表者： 株式会社メカニック社  
技術部 部長 竹腰 敏乙

東京設計管理研究会 様  
設計革新セミナー 第535回例会

**3D技術を活用した  
プラント設備の設計手法について**

三共技研工業株式会社 取締役 平山一昌  
第1技術部 渡曾 恭平



(株)メカニック社 竹腰様



三共技研工業(株)渡曾様

#### 【3月】

会場は、(株)アビリカからの開催となり、当会の関連団体である、一般社団法人日本機械設計工業会様と、iCAD株式会社様から、CADと装置の連携の発表で、実際の装置を持ち込んでの発表となりました。



(一社)日本機械設計工業会 門前様



iCAD(株) 牛嶋様

#### 【5月】

製造業の現場における、情報の一元管理・作業進捗や、原価の見える化ソフトの紹介と、3DCADを使って製造業のDXを推進する、PDMC(Product Design & Manufacturing Collection)の紹介して頂きました。

NTT DATA

**生産管理システム AIQ のご紹介**

株式会社NTTデータエンジニアリングシステムズ 製造ソリューション事業部

© 2024 NTT DATA ENGINEERING SYSTEMS Corporation



(株)NTTデータエンジニアリング  
システムズ 沖長様

AUTODESK

**Product Design & Manufacturing Collection**

オートデスク株式会社  
技術営業本部



オートデスク(株) 中山様

## 【7月】

7月は恒例の東京都市大学の製図教室からの発表です。喜瀬様の12年間の大学での製図授業と、企業内での20年間に及ぶ研修業務による、学生・新入社員の製図能力の低下は、共感できる物でした。また、平野先生が新しく出版された本を基に、学びの方法を伝授されました。



(株)アルトナー 喜瀬様



東京都市大学 名誉教授 平野先生

## 【9月】

9月は会友の発表と、ヤマハ発動機様の若手技術者の発表と盛沢山でした。2名の会友の方は、御趣味の和船の研究に纏わるお話と、サッカーの審判の活動と、「マイスター」としての機械・プラント製図の若手技術者へ教育活動は、第二の人生を考える上で、非常に参考となりました。また、若手技術者2名に発表は、いずれも3DデータやVRを活用したDXの事例紹介で、今後の活躍が期待できる発表でした。



会友 谷尾様



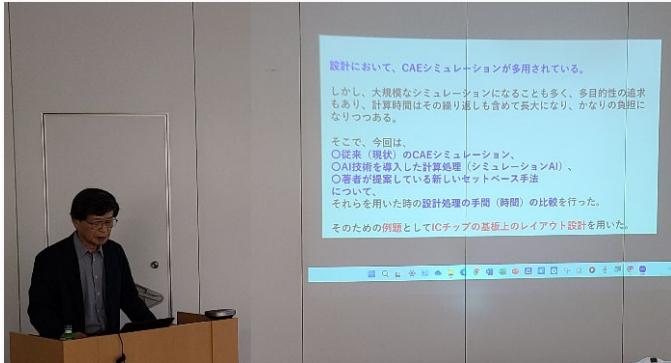
会友 金子様



ヤマハ発動機(株) 福沢様 上村様

## 【10月】

10月の発表は昨年と同様で、石川先生と大内様の、「セットベース設計手法」(PSD 手法)に関する発表でした。石川先生はセットベース設計の普及を目的にNPO法人を創設し、また、大内さんはPSDソルバーを3D モデリングツールに組込んだ商品を開発中とのことで、近い将来販売に漕ぎつけられたらとのことでした。



電気通信大学 石川先生

### MMOPPシステムとは

Grasshopperと、オリジナル版PSDを組み合わせた、ジオメトリ設計者向けツール。

PSDは汎用の多変数解析ツールで、ジャンルは問わない。むしろジャンルを横断できるツール。

MMOPPは、裏でPSDを利用した、主にCAD・ジオメトリ計算向けに最適化したシステムである。



(株)ディビジョン・エンジニアリング  
大内様

## 【11月】

今期、会員となられた(株)オーエムエンジニアリングの会社紹介で、大森社長の起業へ思いが語られました。続けて、構造計画研究所の森様からの発表からは、現場での悪戦苦闘状況も垣間見れて、今後の仕事の進め方のヒントになったと思います。また、(株)コガク様の発表は、改めて上司と部下の共通した教育の共有の重要性を感じました。



株式会社オーエムエンジニアリング 大森様



株式会社 構造計画研究所 森様



株式会社 コガク 吉川様

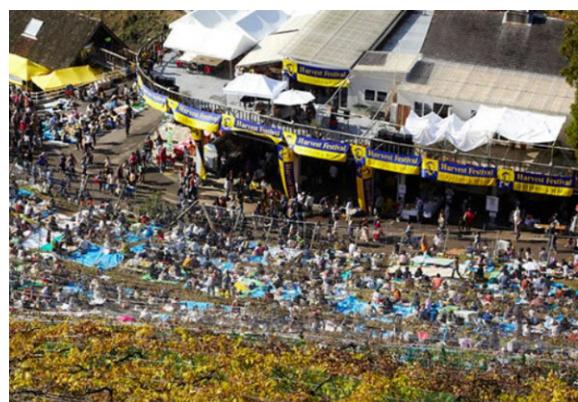
## 2024年 東京EAC広報部会主催のイベント

# “足利ココ・ファーム収穫祭に再度参加”

東京設計管理研究会 広報部  
吉田 健・西山洋一  
(2024.11.16記)

今年の広報部会主催のイベントは、コロナ禍の影響もあって、2019年の静岡(花の舞酒造)以来の開催で、実に5年振りの開催となりました。

今回の開催場所は、足利ココ・ファームの収穫祭に参加しましたが、こちらは、2014年以来、10年振りで(今回が5回目)の開催です。当日は、曇り空ではありましたが、葡萄畠の紅葉も色濃く染まる中、11名のワイン好きの仲間達が参加しました。先発隊は、何とかいい場所を確保しようと、朝の8時に足利駅に到着しましたが、何と溢れんばかりの人の数で、会場までのシャトルバスも1時間待ちの状態で、他の参加者の方々も苦労されて何とか会場に着きました。



全員が揃ったところで、ワインパーティの始まりです。静岡からご夫婦で参加された高島会長の音頭で“カンペーイ…！”

今年収穫された“できたて生ワイン” “収穫祭記念の赤・白・ロゼの各種ワイン”と、全ての種類を参加者の皆さんで味わいました。



時間が経つのも忘れて、飲んで・食べて・会話も一段と弾み、今後の EAC活動や広報部会の楽しい企画をお約束して打ち上げとしました。(帰りがけに転げ落ちる人もいましたが) 皆さん無事に帰宅されたようです。平野先生他、何人かは足利学校を見学して帰った方もいたようです。

この記事を読んでいる会員の皆さん！ 来年も楽しい企画を計画しますので、その際は、是非、ご参加ください。

以上